

2023年7月24日

お客様各位

Be Ambitious 社会保険労務士法人  
代表社員 飯野 正明

## 弊事務所契約のシステムに関する調査結果のご報告

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記の件、弊事務所が使用しております社労士業務支援システム「社労夢」を提供する株式会社エムケイシステムにおいて、同社データセンター上のサーバがランサムウェアによる第三者からの不正アクセスを受けたことについて弊所ホームページにてご報告をさせていただきましたが、今般同社より、調査結果および再発防止に向けた取り組みが公表されましたので、あらためてご報告いたします。

なお、現時点まで本件に関わる情報流出の事実は確認されておらず、マイナンバー（個人番号）につきましては、高度な暗号化処理を施しているため、本件の流出の恐れがある情報範囲には含まれておりません。

お客様には、長期間にわたり多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことをあらためて深くお詫び申し上げます。

### 1. エムケイシステムの調査結果および再発防止策（概要）

#### ①発生事象および対応経緯

- ・ 6月5日未明、同社情報ネットワーク内の複数のサーバがサイバー攻撃を受け、データが暗号化される。
- ・ 暗号化されたデータへのアクセスができなくなりシステムが停止し異常を検知。
- ・ 外部専門家の協力の上、調査を開始。
- ・ 状況ヒアリングや初動対応及び原因調査のためのデータ保全等を実施。
- ・ 調査の結果、不正アクセスの可能性が発覚したため、直ちにデータセンターで稼働していたすべてのサーバをネットワークから遮断。
- ・ 引き続き状況調査を行いランサムウェアによる第三者からの不正アクセスと断定。対策本部を設置し、警察への通報を実施。
- ・ 流出の恐れの可能性を考慮し、6月8日に個人情報保護委員会へ報告。
- ・ 外部専門機関によるフォレンジック調査が完了し、報告書を受領。
- ・ 7月19日に個人情報保護委員会へ確報を提出。
- ・ 外部専門家と連携しシステムを再構築（継続対応中）。
- ・ 再発防止策及び対策強化の取り組み（継続対応中）。

## ②フォレンジック調査により判明した事実

- ・外部の第三者による侵入経路の特定
- ・不正アクセスの影響を受けたサーバ機器の特定
- ・侵害状況及び流出の恐れがある情報範囲の特定

### ※フォレンジック調査

デジタル機器の記憶装置から証拠となるデータを抽出し、サーバや通信機器などに蓄積されたログ等の証拠情報から発生事象を明らかにする手段や技術のこと

## ③情報漏洩の有無について

- ・本事案がランサムウェアによる侵害であることから、何らかのデータが攻撃者によって窃取された可能性は完全には否定できないが、情報窃取及びデータの外部転送等に関する痕跡は確認されなかった。
- ・現時点において、同社情報がダークウェブ等に掲載や公開は確認されていない。
- ・以上、調査の結果、情報漏洩の事実は確認されていないことを報告する。

## ④再発防止策

本事案の発生原因を踏まえ、外部専門機関と連携して今後の情報セキュリティ面の強化及び再発防止のための対策を講じる。

以下、7月19日時点において対策済、対策予定に分けて記載。

### (1) 対策済

- ・各機器のOS及びソフトウェアの最新化
- ・ウイルス対策ソフトを最新化した上でのフルスキャンの実施
- ・アカウントのパスワードポリシーの強化、パスワード再設定
- ・エンドポイント端末へのEDR導入及び保護、SOCによる常時監視
- ・セキュリティ対策を実装したクラウド環境(AWS)での新規構築
- ・再構築及び再開サービスに対するペネトレーションテストの実施
- ・アカウントの棚卸し(不要アカウントの無効化または削除)
- ・ログの安全な保管及び長期保存の設定実施
- ・ファイアウォールポリシーの見直し、強化

### (2) 対策予定

CIS Control Version 8 (情報セキュリティガイドライン)の管理策を参考として対策を推進。

- ・ネットワークセキュリティ対策強化  
→拠点やセグメント間での通信制御及び監視
- ・エンドポイントセキュリティ対策強化  
→EDR導入による継続的な保護及び監視
- ・OS及びソフトウェアの更新管理の徹底

- ・ペネトレーションテスト（脆弱性検査等）の定期的な実施
- ・リスクアセスメント、情報セキュリティ監査の定期的な実施  
→外部専門家による外部監査を定期的に実施
- ・情報セキュリティの運用体制見直し（情報セキュリティ専門家活用）
- ・情報セキュリティインシデントに対する体制整備（CSIRT 構築運用）
- ・従業員に対するセキュリティ教育（定期的な啓発活動）
- ・事業継続計画（IT-BCP）の見直し

## 2. 弊事務所の対応

### ①個人情報保護委員会への報告について

弊所は個人情報取扱事業者であることから、6月13日に個人情報保護委員会へ報告いたしました。今般エムケイシステムの公表を受け、8月初旬までに確報を提出いたします。

### ②業務等について

弊所は6月5日システムダウン以降、メインシステムである「社労夢」は使用していませんでしたが、エムケイシステムから上記調査結果が報告され、本調査結果を踏まえた再発防止策やセキュリティ面の強化策が講じられた新しいクラウド環境（AWS）が同社より提供されたことから、7月21日に新環境への移行作業を実施し、「社労夢」の使用を開始いたしました。これによりまして、すべてのサービスが利用できるようになりましたので、皆様にお知らせいたします（ネット de 顧問、勤怠、明細）。

このたびは、長期間にわたりご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。

弊事務所では今回の事態を重く受け止め、外部の専門会社にご協力をいただきながら弊所内においてもバックアップ体制の強化やセキュリティ対策の更なる改善・向上に努め、引き続きシステムベンダーのセキュリティ面や品質保証についても精査し検討いたします。

職員一同、あらためてお客様の重要な個人情報をお預かりしていることを認識し、継続的なセキュリティ教育の実施、個人情報の厳格な取り扱い、管理の徹底により一層努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上